

# 学校だより



平成30年度 第27号

下野市立南河内中学校  
発行者 日下田 英彦  
H30. 9. 21

## 9月の俳句 花の名をいらいち聞きて花野行く

横倉 由紀

9月も後半に入り、雨の日もありますが、秋本番のさわやかな気候が続くようになりました。来週には下都賀地区の新人大会が行われ、10月の1週目で前期も終了します。また、先週末は下野市の学校音楽祭などいろいろな行事がありました。これから期末テストの結果も返されてきますので、前期のまとめをしっかりとさせたいと思います。

### 1 校内研究授業（道徳）

9月12日（水）、下野市教育委員会の岡本指導主事をお迎えして、2年生道徳の校内授業研究会を行いました。

授業では、家族の関わりについて活発な意見がでました。グループを作り、友達の見解に共感できる場所、また、自分との考えの違いなどを話し合いました。

教員は、放課後研究会を開き、発問の工夫、生徒の活動の様子について意見を出し合いました。今後の授業改善に生かします。

吉田西小の宮川校長先生も研究に加わってください、有意義な研究会になりました。

### 2 下野市学校音楽祭

9月15日（土）、石橋中学校で行われた下野市学校音楽祭に吹奏楽部と有志合唱が参加しました。この音楽祭は9回を数え、下野市のほとんどの小中学校と石橋高校の合唱、合奏が発表されました。

本校の発表は、合唱で「信じる」という曲を歌い、吹奏楽部は「AT THE BREAK OF GANDWAN A」と「ルパン三世のテーマ」の2曲を演奏しました。伸び伸びとした立派な発表だったと思います。

また、薬師寺小と吉田西小の児童による南河内児童合唱団の発表や、石橋高校の合唱部、吹奏楽部の発表も聞くことができ充実した一日でした。



校内研究授業



下野市学校音楽祭

### 3 教育実習が始まります

来週から、2期に分けて教育実習が始まります。9月25日(火)からは、溝口拓斗さんが4週間、10月1日(月)からは、藤沼卓己さんが3週間と10月20日(土)の夕顔祭の日まで実習を行います。

生徒にとっては、お兄さんのような実習生といっしょに生活できるわけですので、将来の生き方や学習・部活動への取り組みなど、身近な先輩から学んでもらえるとありがたいです。

実習が始まり次第、ごいあさつをいただきます。よろしくお願ひします。



溝口拓斗さん 藤沼卓己さん

### 4 生徒会が西日本大水害や北海道大地震の募金活動を始めます

9月19日(水)の生徒会朝会のときに、生徒会から西日本大水害と北海道大地震の支援として募金活動を始めると発表がありました。

本校では2年前に、道の駅しもつけで出会った心臓移植手術が必要な少女のための募金活動「ゆきちゃんを救え!」に、野球部を中心に多くの生徒、保護者、そして地域の方や道の駅しもつけを訪れた方の協力を得て、大きな貢献ができました。

他の機会に募金に協力してくださっている方も多くいると思いますが、生徒会を中心に行う活動を広げていくとよいと思います。ご理解・ご協力を願ひいたします。

また、校長からは「こころのとも」活動への協力も願ひしました。

右：昨年度の野球部の道の駅しもつけでの募金活動の様子

### 5 五輪メダルへの協力をお願いします

新聞等で報道がありましたが、2020年の東京オリンピック、パラリンピックのメダル製作のために、使われなくなったスマートフォンや携帯電話の回収に、学校も協力することになりました。

ご家庭に、不要になりましたスマートフォンや携帯電話がありましたら、データを削除の上、学校にお持ちになり、担任まで提出ください。なお、今回は他の家電等については回収いたしません。ご協力をよろしく願ひいたします。



### 6 生徒会朝会

9月19日(水)の生徒会朝会では、生徒会が担当となり、ゲームを行いました。「同じ誕生月の人」などの題をもとに、仲間を作るゲームでしたが、本校の生徒はメリハリがあり、集団では整然と集合し、ゲームでは学年を越えて活動を楽しんでいました。

